

平成27年度

# 若桜町決算審査意見書

一般会計及び特別会計決算  
並びに基金運用状況

若桜町監査委員

若桜町監査発第17号  
平成28年8月31日

若桜町長 小林 昌 司 様

若桜町監査委員 藤 原 重 明

同 山 根 政 彦

平成27年度若桜町一般会計及び特別会計歳入歳出決算並びに基金運用  
状況の審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された、平成27年度若桜町一般会計及び特別会計歳入歳出決算関係書類並びに地方自治法第241条第5項の規定により審査に付された、基金運用の状況を示す書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

## 目 次

	ページ
1 審査の対象 .....	1
2 審査の方法 .....	1
3 審査の期間 .....	1
4 審査結果の報告 .....	2
5 指摘事項 .....	2
6 留意、検討を要する事項 .....	2～4
7 まとめ .....	4

### 別紙 平成27年度各会計決算概要

1 一般会計 .....	5～7
2 国民健康保険事業特別会計 .....	7～8
3 介護保険事業特別会計 .....	8
4 後期高齢者医療特別会計 .....	8～9
5 簡易水道事業特別会計 .....	9
6 公共下水道事業特別会計 .....	10
7 農業集落排水事業特別会計 .....	10～11
8 赤松団地造成事業特別会計 .....	11
9 財産区造林事業特別会計 .....	11～12
10 住宅新築資金等貸付事業特別会計 .....	12
11 索道事業特別会計 .....	13

# 平成27年度若桜町歳入歳出決算・基金運用状況 審査意見

## 1 審査の対象

### (1) 歳入歳出決算

#### 一般会計

平成27年度若桜町一般会計歳入歳出決算

#### 特別会計

- ① 平成27年度若桜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- ② 平成27年度若桜町介護保険事業特別会計歳入歳出決算
- ③ 平成27年度若桜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- ④ 平成27年度若桜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算
- ⑤ 平成27年度若桜町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
- ⑥ 平成27年度若桜町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
- ⑦ 平成27年度若桜町赤松団地造成事業特別会計歳入歳出決算
- ⑧ 平成27年度若桜町財産区造林事業特別会計歳入歳出決算
- ⑨ 平成27年度若桜町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- ⑩ 平成27年度若桜町索道事業特別会計歳入歳出決算

(2) 上記決算に関する証書類、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書

### (3) 基金運用状況

- ① 若桜町土地開発基金

## 2 審査の方法

決算審査にあたっては、町長から提出された歳入歳出決算書、事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、主に

- (1) 計数は正確か
- (2) 予算の執行が地方自治法第2条第14項及び同条第15項の規定に則った効率的な処理と合理的な運営がなされているか
- (3) 会計経理事務は、関係法規に準拠し、適正に処理されているか
- (4) 財産の取得、管理及び処分は、適正に行われているか
- (5) 地方自治法第241条第5項の規定に基づく基金の運用状況は適正か

を視点として、関係証書類等により照合精査するとともに、関係当局の説明を聴取し、併せて例月出納検査・定期監査等の結果を勘案して慎重に審査した。

なお、各会計の決算概要は別紙のとおりである。

## 3 審査の期間

平成28年8月22日、23日、24日、25日、26日、31日の6日間

#### 4 審査結果の報告

各会計歳入歳出決算書、事項別明細書及び実質収支に関する調書の計数と歳入歳出整理簿等関係諸帳簿・証書類を照合した結果、すべての重要な点において適正に表示されているものと認めた。

会計における残高は、預け入れ金融機関の預貯金残高等と符合しており、適正であると認めた。

また、基金に関する調書の計数並びに土地開発基金の運用についても、適正であると認めた。

#### 5 指摘事項

例月出納検査、定期監査等も踏まえ指摘事項はなし。

#### 6 留意、検討を要する事項

事務事業の執行にあたり留意、検討を要する事項は次のとおりである。

##### (1) 財政運営の指標について

財政関係指標等の数値は次のとおりである。

経常収支比率は81.3%となり、前年度の83.2%から1.9ポイント低下し、やや改善した。普通交付税の増加と公債費の減少が主な要因となっている。指針となる75%に向けた改善努力を望む。

#### 財 政 関 係 指 標 等

(地方債、基金残高の単位：千円)

区 分		数 値		
		平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末
経 常 収 支 比 率		81.0%	83.2%	81.3%
実質公債費比率(単年度値)		7.5%	6.0%	5.7%
実質公債費比率(3年間の平均値)		9.3%	8.0%	6.4%
地 方 債 残 高		5,122,812	4,995,550	4,930,925
内 訳	一 般 会 計	3,133,454	3,170,423	3,169,108
	簡 易 水 道 事 業 会 計	262,537	266,484	307,640
	公 共 下 水 道 事 業 会 計	972,480	875,486	794,212
	農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	737,884	673,130	614,433
	赤 松 団 地 造 成 事 業 会 計	16,457	10,027	7,032
	索 道 事 業 会 計			38,500
基 金 残 高		2,218,588	2,188,661	2,267,287

##### (2) 資産台帳について

- ① 平成27～28年度は、懸案であった固定資産台帳及び主な動産台帳の整備に取り組んでいるが、公会計移行に向けた資産の適正な評価が求められる。

また、今後、財産の取得、管理及び処分について、各課まかせでなく一元管理により厳正に運

用されたい。更にその他物品についても、棚卸等を実施し在庫管理を適正に行われたい。

② 上記の事務に適合した財務会計規則の変更を同時に行われたい。

(3) 各種税と使用料等の収入未済額の回収と管理について

① 町税をはじめ各種税の収納率は、現年度分がいずれも99%以上で、滞納繰越分を含めても94.9%となっており、県内でも収納率はトップクラスである。

② 収入未済額のうち不納欠損処理については、事務手続きを督促から執行停止を経て不納欠損に至る過程を交渉経過等の記録も含めてマニュアル化し、厳正に管理されたい。

③ 町税及び各種使用料については、未済額は減少しているものの公共下水道使用料が毎年増加している。滞納繰越処分も多額となっており、消滅時効等も考慮して対処されたい。

④ 索道事業は、暖冬で営業日数が少なく約1千3百万円の未済に至った。今後の対応策が課題となる。

収入未済額明細

(単位:千円)

区分	平成24年度末 ①	平成25年度末 ②	平成26年度末 ③	平成27年度末 ④	増減額 ④-③
町 民 税	788	530	484	254	△230
固 定 資 産 税	9,640	9,509	9,366	7,649	△1,717
軽 自 動 車 税	95	80	45	53	8
農 業 費 分 担 金	65	0	0	0	0
保 育 料	133	0	0	0	0
農業用施設災害復旧費負担金	0	0	0	0	0
総 務 使 用 料	0	0	0	0	0
町営住宅等使用料	17,296	16,843	16,731	16,100	△631
土地建物貸付収入	831	1,231	831	831	
雑 入	0	296	12	12	0
一般会計 合計	28,848	28,489	27,469	24,899	△2,570
国民健康保険税	15,842	14,838	13,403	8,307	△5,096
介護保険料	138	262	162	141	△21
後期高齢者医療保険料	0	△1	△32	0	32
簡易水道使用料	5,456	5,287	4,823	4,537	△286
下水道負担金	945	958	759	759	0
下水道使用料	4,923	4,762	4,960	5,237	277
農業集落排水分担金	240	240	240	240	0
農業集落排水使用料	248	165	123	126	3
住宅新築資金等貸付金	98,229	97,497	96,678	90,953	△5,725
索道事業納付金				13,030	13,030
特別会計 合計	126,021	124,008	121,116	123,330	2,214
総 計	154,869	152,497	148,585	148,229	△356

(4) 特産品開発支援事業補助金について

特産品を新たに生み出すことは簡単ではないが、制度を生かすことが重要である。補助金の交付方法や交付基準などを見直し、補助金を有効・適正に運用されたい。

(5) 管理委託業務について

塵芥処理事業及び公共下水終末処理管理委託については、相当期間同一業者と随意契約が継続されている。2～3年に1回は契約を見直しすることとし、入札制度を導入するなど競争原理を働かせ、管理技術の向上、町民へのサービスの向上またコスト削減を目指して、適正・妥当な業者選定を行われたい。

(6) 町ホームページについて

- ① 定期的に点検を行い、新年度に移行する時など適時に更新するシステムを確立されたい。
- ② 若桜鉄道、観光協会のホームページとリンクし、相乗効果を高めた魅力ある町の情報発信を期待する。

(7) 指定管理制度について

対象者を公募する際は、十分な準備期間を取り、事業計画や契約内容の審査・検討を行いつつうえ、選定した業者には適切な業者指導を行われたい。

(8) 支払事務について

支払請求を受けてから30日以上経過して支払ういわゆる「支払遅延」が、毎月散見される。支払遅延は不正発生の原因となりうることから、各課の管理者は、課員の業務遂行状況を把握し、適正な支払事務を指導・徹底されるようお願いしたい。

## 7 まとめ

平成27年度一般会計の決算額は、歳入36億9,147万円、歳出34億448万円、差引残額2億8,698万円で、繰越財源を控除した実質収支は2億2,190万円の黒字決算となっている。

また、特別会計(10会計)の実質収支額では、介護保険事業が2,082万円の黒字決算、後期高齢者医療が約7千円の黒字決算、索道事業が551万円の赤字決算、その他の7事業は0円となっている。これは、財産区造林事業ほか2事業を除く7会計が一般会計から繰り入れを受けた結果である。

また、財政運営の判断指標数値は改善されつつあるが、人口減少が更に進むことが予測され、税収も減少傾向になる中で水道施設の統合や公営住宅の改修などのインフラ整備が計画されており、財政的には決して余裕があるとはいえない。限られた財源のなかで、合理的且つ効果的な行政運営が行われるよう期待している。

# 別紙

## 平成27年度各会計決算概要

### 1 一般会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 3,691,471,031円で予算現額に対する割合は94.0%

歳出総額 3,404,484,579円で予算現額に対する割合は86.6%

歳入歳出差引 286,986,452円

うち 65,080,076円(22.7%)が繰越明許費繰越額

実質収支額 221,906,376円

#### 歳入

予算現額 ①	調定額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円	円	円	円	円	円	%
3,929,009,341	3,717,827,136	3,691,471,031	1,457,082	24,899,023	△237,538,310	99.3

#### 歳出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円	円	円	円	円	%
3,929,009,341	3,404,484,579	212,362,076	312,162,686	524,524,762	86.6

#### 事業繰越(繰越明許費)の内訳

(単位:円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
2 総務費	1 総務管理費	地方公共団体情報セキュリティ強化 対策事業	8,640,000	8,640,000
		告知システム等更改事業	42,690,000	23,387,076
		移住定住・交流センター整備事業	5,500,000	1,500,000
		地方創生事業	97,304,000	70,289,000
3 民生費	1 社会福祉費	年金生活者支援等臨時給付金事業	25,211,000	25,211,000
	2 児童福祉費	子ども子育て支援システム改修事業	1,512,000	1,512,000
4 衛生費	3 簡易水道費	簡易水道事業特別会計繰出金	43,299,000	16,200,000
5 農林水産業費	1 農業費	棚田保全地域活動事業	5,171,000	4,936,000
6 商工費	1 商工費	旧池田小学校校舎復旧工事	68,364,000	44,828,000
7 土木費	1 土木管理費	菴米バイパス整備に伴う残土有効活 用事業	8,409,000	8,409,000
	3 住宅費	町営住宅若葉団地建替事業	76,497,000	7,430,000
	4 都市計画費	公共下水道事業特別会計繰出金	118,671,000	20,000
合 計			501,268,000	212,362,076

最近3ヵ年間の予算の執行状況は下表のとおりである。

一般会計 科目別歳入の状況

(単位:額は千円、構成比は%)

区 分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	予算額	決算額	構成比
町 税	244,906	6.6	240,416	7.0	236,011	238,295	6.5
地 方 譲 与 税	22,631	0.6	21,523	0.6	22,861	23,448	0.6
利 子 割 交 付 金	856	0.0	754	0.0	722	651	0.0
配 当 割 交 付 金	1,132	0.0	1,849	0.0	1,708	1,349	0.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,187	0.0	958	0.0	1,424	1,255	0.0
地 方 消 費 税 交 付 金	29,647	0.8	37,382	1.1	65,704	65,675	1.8
自 動 車 取 得 税 交 付 金	5,557	0.2	3,370	0.1	4,020	4,020	0.1
地 方 特 例 交 付 金	275	0.0	321	0.0	300	181	0.0
地 方 交 付 税	1,922,803	51.9	1,889,340	54.8	1,970,832	1,970,832	53.4
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	0	0.0	0	0.0	0	0	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	18,967	0.5	9,723	0.3	12,017	10,934	0.3
使 用 料 及 び 手 数 料	35,754	1.0	35,718	1.0	38,246	37,809	1.0
国 庫 支 出 金	403,268	10.9	193,322	5.6	455,882	327,803	8.9
県 支 出 金	387,520	10.5	337,256	9.8	401,817	368,297	10.0
財 産 収 入	28,121	0.8	16,478	0.5	21,021	21,582	0.6
寄 付 金	9,021	0.2	30,252	0.9	21,830	21,827	0.6
繰 入 金	8,165	0.2	76,283	2.2	29,027	23,715	0.7
繰 越 金	202,568	5.5	170,581	5.0	240,690	240,691	6.5
諸 収 入	57,006	1.5	60,589	1.8	119,324	51,834	1.4
町 債	322,854	8.7	319,731	9.3	285,573	281,273	7.6
合 計	3,702,238	100.0	3,445,847	100.0	3,929,009	3,691,471	100.0

一般会計 科目別歳出の状況

(単位:額は千円、構成比は%)

区 分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	予算額	決算額	構成比
議 会 費	60,451	1.7	60,189	1.9	65,437	64,394	1.9
総 務 費	732,420	20.7	526,671	16.4	873,166	726,768	21.3
民 生 費	709,690	20.1	736,065	23.0	908,360	786,054	23.1
衛 生 費	177,859	5.0	174,881	5.5	187,539	157,438	4.6
農 林 水 産 業 費	444,004	12.6	389,824	12.2	490,985	444,776	13.1
商 工 費	138,038	3.9	190,240	5.9	268,839	197,608	5.8
土 木 費	292,558	8.3	363,085	11.3	429,104	362,828	10.6
消 防 費	124,945	3.5	97,822	3.1	96,904	94,498	2.8
教 育 費	537,003	15.2	346,096	10.8	272,239	254,169	7.5
災 害 復 旧 費	726	0.0	541	0.0	900	80	0.0
公 債 費	313,961	8.9	319,743	10.0	319,236	315,871	9.3
予 備 費	0	0.0	0	0.0	16,300	0	0.0
合 計	3,531,656	100.0	3,205,156	100.0	3,929,009	3,404,485	100.0

2 国民健康保険事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 521,336,724円で予算現額に対する割合は95.4%

(内 一般会計繰入金 53,864,177円)

歳出総額 521,336,724円で予算現額に対する割合は95.4%

歳入歳出差引 0円

うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額

実質収支額 0円

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円	円	円	円	円	円	%
546,378,000	533,581,866	521,336,724	3,938,242	8,306,900	△25,041,276	97.7

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 546,378,000	円 521,336,724	円 0	円 25,041,276	円 25,041,276	% 95.4

3 介護保険事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 560,697,943円で予算現額に対する割合は97.5%

(内 一般会計繰入金 76,432,814円・基金繰入金 0円)

歳出総額 539,874,243円で予算現額に対する割合は93.9%

歳入歳出差引 20,823,700円

うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額

実質収支額 20,823,700円

歳 入

予算現額 ①	調定額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 575,241,000	円 560,905,122	円 560,697,943	円 66,300	円 140,879	円 △14,543,057	% 99.9

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 575,241,000	円 539,874,243	円 0	円 35,366,757	円 35,366,757	% 93.9

4 後期高齢者医療特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 53,812,386円で予算現額に対する割合は94.5%

(内 一般会計繰入金 23,504,286円)

歳出総額 53,805,686円で予算現額に対する割合は94.5%

歳入歳出差引 6,700円

うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額

実質収支額 6,700円

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 56,915,000	円 53,812,386	円 53,812,386	円 0	円 0	円 △3,102,614	% 100.0

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不 用 額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 56,915,000	円 53,805,686	円 0	円 3,109,314	円 3,109,314	% 94.5

5 簡易水道事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 154,582,363円で予算現額に対する割合は90.1%

(内 一般会計繰入金 31,214,006円・基金繰入金 2,386,828円)

歳出総額 154,582,363円で予算現額に対する割合は90.1%

歳入歳出差引 0円

うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額

実質収支額 0円

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 171,498,000	円 159,119,041	円 154,582,363	円 0	円 4,536,678	円 △16,915,637	% 97.1

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不 用 額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 171,498,000	円 154,582,363	円 16,200,000	円 715,637	円 16,915,637	% 90.1

事業繰越(繰越明許費)の内訳

(単位:円)

款	項	事 業 名	金 額	翌年度繰越額
2 簡易水道施設費	3 拡張改良事業費	若桜簡易水道統合事業	25,920,000	16,200,000

## 6 公共下水道事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額	171,204,768円	で予算現額に対する割合は76.8%
	(内 一般会計繰入金 113,594,329円)	
歳出総額	171,204,768円	で予算現額に対する割合は76.8%
歳入歳出差引	0円	
うち	0円(-%)	が繰越明許費繰越額
実質収支額	0円	

### 歳入

予算現額 ①	調定額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 222,890,000	円 177,201,093	円 171,204,768	円 0	円 5,996,325	円 △51,685,232	% 96.6

### 歳出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 222,890,000	円 171,204,768	円 46,440,000	円 5,245,232	円 51,685,232	% 76.8

事業繰越(繰越明許費)の内訳

(単位:円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
1公共下水道費	1公共下水道費	若桜浄化センター長寿命化事業	59,540,000	46,440,000

## 7 農業集落排水事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額	83,474,319円	で予算現額に対する割合は97.3%
	(内 一般会計繰入金 73,945,635円)	
歳出総額	83,474,319円	で予算現額に対する割合は97.3%
歳入歳出差引	0円	
うち	0円(-%)	が繰越明許費繰越額
実質収支額	0円	

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 85,758,000	円 83,840,069	円 83,474,319	円 0	円 365,750	円 △2,283,681	% 99.6

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不 用 額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 85,758,000	円 83,474,319	円 0	円 2,283,681	円 2,283,681	% 97.3

8 赤松団地造成事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 3,303,068円で予算現額に対する割合は99.9%  
(内 一般会計繰入金 3,020,317円)

歳出総額 3,303,068円で予算現額に対する割合は99.9%

歳入歳出差引 0円

うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額

実質収支額 0円

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 3,305,000	円 3,303,068	円 3,303,068	円 0	円 0	円 △1,932	% 100.0

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不 用 額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 3,305,000	円 3,303,068	円 0	円 1,932	円 1,932	% 99.9

9 財産区造林事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 7,826,960円で予算現額に対する割合は99.2%  
 歳出総額 7,826,960円で予算現額に対する割合は99.2%  
 歳入歳出差引 0円  
     うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額  
 実質収支額 0円

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 7,891,000	円 7,826,960	円 7,826,960	円 0	円 0	円 △64,040	% 100.0

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不 用 額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 7,891,000	円 7,826,960	円 0	円 64,040	円 64,040	% 99.2

10 住宅新築資金等貸付事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 4,555,310円で予算現額に対する割合は81.2%  
     (内 基金繰入金 0円)  
 歳出総額 4,555,310円で予算現額に対する割合は81.2%  
 歳入歳出差引 0円  
     うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額  
 実質収支額 0円

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 5,611,000	円 100,589,037	円 4,555,310	円 5,080,840	円 90,952,887	円 △1,055,690	% 4.5

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不 用 額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 5,611,000	円 4,555,310	円 0	円 1,055,690	円 1,055,690	% 81.2

## 11 索道事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額	40,228,106円	で	予算現額に対する割合は	75.5%
歳出総額	45,744,515円	で	予算現額に対する割合は	85.9%
歳入歳出差引	△5,516,409円			
うち	0円(-%)	が	繰越明許費繰越額	
実質収支額	△5,516,409円			

### 歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済 額 と の 比 較 ③-①	収納率 ③/②
円	円	円	円	円	円	%
53,255,000	53,257,917	40,228,106	0	13,029,811	△13,026,894	75.5

### 歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不 用 額 ①-②-③	予算現額と支出 済 額 と の 比 較 ①-②	執行率 ②/①
円	円	円	円	円	%
53,255,000	45,744,515	0	7,510,485	7,510,485	85.9